

# THANKO

Version 1.0.i

## 取扱説明書

型番:TRLECASBK



### 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

#### ●表示の説明



#### 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

#### ●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。

### 警告

#### ●本製品の取り扱いについて

子どもだけで使わせたり、小さなお子様やペットの手の届くところで使わない  
事故・怪我の原因。

分解や修理、改造をしない  
火災・感電の原因。

落としたり、衝撃を加えたりしない  
感電・故障の原因。

取扱説明書に記載されている用途以外には使わない  
怪我の原因。

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない  
火災・感電・怪我の原因。

濡れた手でシガーソケットの先端を持たない  
感電・故障の原因。

シガーソケットはアダプタ等を使用せず単独で使う  
火災の原因。

配線は運転操作に支障ない場所に取り付ける  
事故の原因。

運転中は画面を注視しない  
事故の原因。

サンシェードを使用する際はフロントガラスとサンシェードの間に入れない  
発熱・落下・故障の原因。

録画・撮影した映像は扱いによっては肖像権の侵害となる場合があります  
発熱・火災・故障の原因。

#### ●ドライブレコーダーとmicroSDカードの注意事項について

**操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。**  
**車に取り付けをする前に、本体とバックカメラの動作確認をして下さい。**

- ・前方カメラは回転しません、破損の原因となりますので回さないでください。
- ・microSD カードは付属いたしません。  
※ドライブレコーダーの記録用 SD カードははとも過酷な条件で動いています。よって 1～2 か月に 1 回初期化、フォーマットが必要です。
- ・カードエラーが表示された場合は、microSD カードに問題が起きております。別の microSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。  
(microSD カードは消耗品となります)
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。状況によっては記録されない場合があります。
- ・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。  
シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・本体は防水ではありません。水で濡らさないようにしてください。(後方カメラは防水)
- ・一部車両ではエンジンを切ってもシガーソケットからの電源が供給される場合がございますのでご注意ください、バッテリーが上がるおそれがございます。
- ・事故の証拠は保証致しませんのでご了承ください。
- ・全ての状況下での録画は保証できませんのでご了承ください。
- ・録画 / 撮影した映像は扱いによっては肖像権の侵害となる場合がありますのでご注意ください。
- ・起動音を消すことはできません。

※記載しているもの以外は付属しません。  
※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。  
※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。  
※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。  
※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。  
※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。  
※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

## ●故障かな?と思ったら



- お問い合わせ・修理をご希望をされる場合  
support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。  
←左図のQRコードを読み取り、空メールを送信することも可能です。
- 自動返信が来ない場合  
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上ご送付ください。

## ○不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

送付先 | 〒275-0024 チバケン ナランシ アカネハマ 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
宛て名 | EL 内 サンコーサポート宛  
問い合わせ | 03-3526-4328 (月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)  
support@thanko.jp

## ◆仕様 ※仕様は予告なく変更する場合がございます。

|             |   |
|-------------|---|
| サイズ         | 幅122×高さ42×奥行33(mm)  |
| 重量          | 約97g  |
| 電源          | シガーソケットより給電 DC12V/24V   |
| 液晶サイズ       | 2.0inch   |
| 視野角         | 前方:135°、車内:110°、後方:120°   |
| 記録メディア/可能容量 | microSD 64GB(Class 10推奨)  |
| ファイル解像度     | 前方カメラ:FHD、車内カメラ:HD、後方カメラ:HD   |
| 静止画像解像度     | 前方カメラ:1920×1080、車内カメラ:1280×720、<br>後方カメラ:1280×720                                   |
| 画素数         | 前方カメラ:約200万画素、車内・後方カメラ:約100万画素  |
| ファイルサイズ     | 前方カメラ:3分300MB、車内カメラ:3分100MB、後方カメラ:3分100MB   |
| 記録ファイル      | 動画(前方):FHD、動画(車内・後方):HD<br>静止画(前方):FHD、静止画(車内・後方):HD                                |
| フレームレート     | 27.5fps   |
| ファイル形式      | 動画:mov、静止画:jpg  |
| マイク・スピーカー   | 有り  |
| Gセンサー       | 有り  |
| 防水機能        | 後方カメラのみ防水機能有り   |
| 内容品         | 本体、後方カメラ(約7.3m)、マグネットアタッチメント、シガーケーブル(約3.5m)、クリアフィルム、後方カメラ用両面テープ、後方カメラ用ネジ×2、日本語取扱説明書 |
| 保証期間        | 購入日より12ヶ月   |

## ◆内容品 / 各部名称

- ⚠ ※前方カメラは回転しません、破損の原因となりますので回さないでください。
- ※レンズの傷防止フィルムを剥がしてご使用ください。



## ◆使用方法

### ●本体 / アタッチメントの設置について

車の前方の視界を妨げない場所に取り付けてください。取り付けは、フロントガラス上縁からフロントガラス実長の20%以内の範囲でおこなってください。また車のADAS(先進運転支援システム)のセンサーはルームミラーに設置されていることがあります。本製品の取付により、センサーの自動動作に影響が出る場合がありますので、取付する前にセンサーの位置をよく確認し、避けるように取り付けてください。また車の取扱説明書も併せてご確認ください。

### 1. 取り付け場所を清掃する

取付箇所をあらかじめよく清掃・脱脂します。接着面が心配な場合は必要に応じてクリアフィルムをアタッチメントの設置場所に貼ってお使いください。

⚠ ※落下の原因となりますので、あらかじめ必ずしっかりと清掃・脱脂を行ってください。

### 2. アタッチメントを取り付ける

アタッチメントのフィルムを剥がしたら、正面から見て電源ポートが右手にくるようにしてガラス面またはクリアフィルムの上からしっかりと貼り付けてください。

### 3. 本体を取り付ける

本体とアタッチメントは強力なマグネットでワンタッチで取り付けられる仕様となっております。アタッチメントの凸部分に本体をひっかけるようにして近づけるとピタッとくっつき、接続されます。

また、液晶右の車内カメラのみ回転します。任意の角度に回して調整してください。



## ◆使用方法 (つづき)

### ●後方カメラの設置について

※バックカメラの配線を車内に埋め込みなどをする際は、事前に必ずドラレコ本体とバックカメラが正しく動作するか予め確認を行ってから配線の設置を行ってください。

### 4. 後方カメラを取り付ける

後方カメラを付属のネジ、もしくは両面テープを使って固定します。設置場所の汚れなどをふき取り、両面テープでカメラを取りつけます。(ネジの場合は車体に穴があきますのでご注意ください) 画面を確認し、角度を調整して下さい。角度が決まったら、台座の左右のネジを締めて固定してください。

⚠ バックカメラは鏡像で映り(撮影データそのままです)台座を下にした場合は天地が逆となります。



### 5. 後方カメラのケーブルを取り回す

後方カメラの赤いケーブルはリバース信号のコネクタに接続して下さい。接続方法は各車のマニュアル等をご確認下さい。(取り付けに関してはサポート外になります)

後方カメラの赤いケーブルはリバース信号のコネクタ(テールランプの+線等)に接続する事により、車をバックギアに入れた時のみ後方カメラの映像を自動的に画面に表示してバック時のアシスタントガイド線を表示させる事が出来ます。

後方カメラの端子を本体上部にある後方カメラポートに端子を差し込みます。

赤いケーブルを接続しなくても後方の映像を表示しながらの走行や、液晶切替ボタンを押すことで後方の映像を表示させる事が出来ます。また、自動切替を行わないだけで、通常通りお使いいただけます。





## ◆使用方法(つづき)

### 6. シガーケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、本体の電源ポートに付属のシガーケーブル(USB Type-C端子側)を差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



### 7. 保護シールを剥がす

前方・後方・車内カメラ、液晶に保護シールがついていますので剥がしてください。

### 8. microSD カードのセット

カードの印刷面がモニター側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。カードを抜く時は、カードを爪先で少し押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いてください。



⚠ ※カードの着脱は必ず電源オフに行ってください。

### ●microSD カードについて

※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で動いています。1 ~ 2 カ月に 1 回初期化、フォーマットが必要です。

- ・初めてご使用の際は、本体で microSD カードをフォーマット(初期化)を行ってからご利用下さい。
  - ・microSD カードは Class10 以上を推奨します。Class10 未満の場合、正常に録画できない場合があります。
  - ・容量の少ない microSD カードを使用しないでください。少ない microSD カードを使用した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増える事で、ループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合があります。
  - ・microSD カード以外の物は挿入しないでください。
  - ・カードの向きに注意してください。またカードの金属端子部分には触れないでください。
- 動作環境温度を超える駐車の場合は、カードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。
- ・microSD カードは、本体温度の変化が著しい場所で使用した場合、正常に動作しない場合があります。

## ◆使用方法(つづき)

### 9. 電源のオンオフ

#### ■電源を入れる

車のエンジンをかけると自動的に電源がオンになり、録画を開始します。また、電源がオフの状態では本体上部の電源ボタンを押すと電源がオンになります。

#### ■電源を切る

電源がオンの状態でエンジンを停止すると、モニター画面にメッセージが表示されます。また、電源がオンの状態で本体上部の電源ボタンを押すと電源がオフになります。

#### ■液晶画面(カメラ)の切替え

本体底面の液晶切替えボタンを押すごとに、前方カメラ→後方カメラ→車内カメラ→3カメラ…と切り替わります。

※画面が切り替わっても録画は継続しています。



### 10. 初期設定をする

まず日付・時間の設定を行います。

- ①メニューボタンを押すと3項目の設定画面が表示されます。
- ②送りボタンで[設定]を選択して[決定ボタン]を押してください。
- ③送りボタンで[日付・時刻設定]を選択して[決定ボタン]を押してください。
- ④最初に一番左の年が選択(黄色背景)されています。各種ボタンを使って正しい年度に数字を合わせたら[決定ボタン]で確定します。
- ⑤確定すると次に年の横の数字(月)に移りますので、以降も年と同様に設定してください。
- ⑥最後に[決定ボタン]を押します。
- ⑦再度[メニューボタン]を押すと3項目の設定画面に戻ります。映像画面に戻る場合は[メニューボタン]を長押ししてください。



これで日付・時間の設定は終了です。

| 設定      |            |
|---------|------------|
| 操作音     | ON         |
| 電源OFF   | OFFしない     |
| 日付・時刻設定 |            |
| 日付表示形式  | YYYY MM DD |

## ◆使用方法（つづき）

### 11. 録画/静止画撮影方法

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要な時は設定を変えてご利用ください。

⚠ ※microSD カードの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きして繰り返し録画していきます。

#### ■録画オフ

[選択ボタン]を一度押すと液晶右下の時間表示が停止し、録画が終了します。停止中は液晶左下の録画LEDが青く点灯します。

#### ■録画オン

再度押すと録画が再開され、液晶右下に録画時間が赤色で表示されます。また、録画中は液晶左下の録画LEDが青く点滅します。

#### ■静止画撮影

[シャッターボタン]を長押しすると「カシャッ」という音が鳴り静止画を1枚撮影します。

#### ■消音

消音ボタンを押すと液晶のマイクマークが表示され、消音モードを解除することができます。再度押すとマイクマークにバツが入り、消音となります。

### 12. 各データ再生方法

#### ■録画映像を再生する

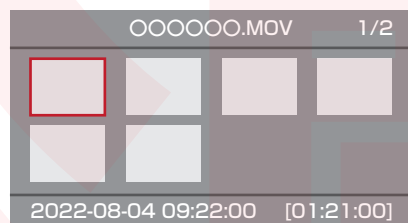
[メニューボタン]を長押しすると録画映像の一覧が表示されます。[送り/戻るボタン]で任意の映像を選択し、[決定]ボタンで再生することが可能です。

#### ■静止画を再生する

録画映像が表示されている状態で、再度[メニューボタン]を長押しすると静止画の一覧が表示されます。[送り/戻るボタン]で任意の静止画を選択し、[決定]ボタンで再生することが可能です。

#### ■ホームに戻る

静止画の一覧が表示されている状態で、再度[メニューボタン]を長押しするとホームに戻ります。



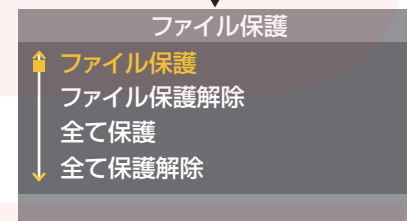
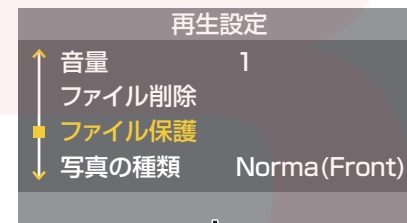
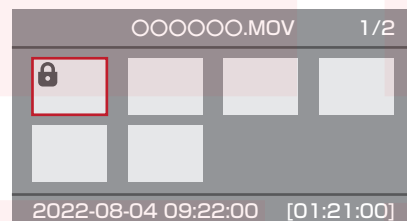
## ◆使用方法（つづき）

### ●データロック（データの保護）について

本製品は microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続けます。本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上書きされないようにロックがかかります。カードがすぐにデータでいっぱいになり録画が出来なくなってしまう場合は、G センサーの感度を調整（後述の「各種設定について」G センサーの項目を参照）ご使用下さい。

### 13. データのロック方法

手順12を参照に任意の録画映像・静止画を選択し、[メニューボタン]を押すと再生設定メニューが表示されます。[ファイル保護]の項目を選択して決定するとファイル保護の詳細画面が表示されるので、任意の項目を選択して決定してください。ロックされたファイルは鍵マークが付きます。



#### ■録画中のファイルロック

ホーム画面で録画されている状態で、[メニューボタン]を一度押すと液晶に鍵マークが表示され、録画中のファイルがロックされます。再度押すとロックが解除されます。

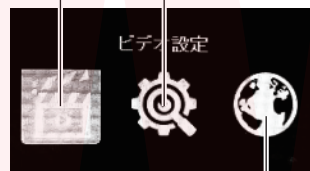
## ◆使用方法 (つづき)

### 14. 各種設定について

録画オフの状態、ホーム画面で[メニューボタン]を長押しすることで各種設定項目を表示できます。それぞれお好みに合わせて任意の設定を行ってください。詳細設定から戻る際は再度[メニューボタン]を押してください。

- ・録画設定 (HD/FHD)
- ・常時録画時間 (1分/3分/5分)
- ・音声録音オンオフ

- ・繁体中文
- ・日本語



- ・操作音オンオフ
- ・電源 OFF (1分 / 5分 / OFF)
- ・日付・時刻設定
- ・日付表示形式
- ・タイムスタンプ表示方法
- ・周波数  
(東日本 / 50Hz, 西日本 / 60Hz)
- ・スクリーンセーバー
- ・省電力モード
- ・G センサー感度 (4段階)
- ・タイムゾーン選択
- ・録画カメラの選択
- ・リセット
- ・SD カードフォーマット
- ・FW バージョン

#### ●本体でのフォーマットについて (microSD カードの初期化)

※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。よって1～2カ月に1回、本製品で初期化フォーマットを行ってください。

### 15. パソコンでデータ再生

撮影したデータをパソコンで見するには、microSD カードを本体から抜き、カードリーダー (別売) などでパソコンに読み込ませます。

#### ●ロックされたファイルについて

G センサーが作動した際に録画していた動画はロック (ファイルに鍵マークがついています) されていますが、本体及びパソコンで削除することが可能です。そのため、パソコンでファイル整理をする際は削除しないようお気をつけください。また、本体で任意でロックしたファイルも同様となります。

#### ○Windows7 以下の場合

スタートボタン→コンピューターをクリックします。

#### ○Windows8 の場合

アプリ一覧→PC をクリックしたら、「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

#### ○Windows10 の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

リムーバブルディスク内に撮影したデータが保存されています。→続く

## ◆使用方法 (つづき)

- Event …G センサー作動時 (ロック)
- Normal …動画
- Photo …静止画

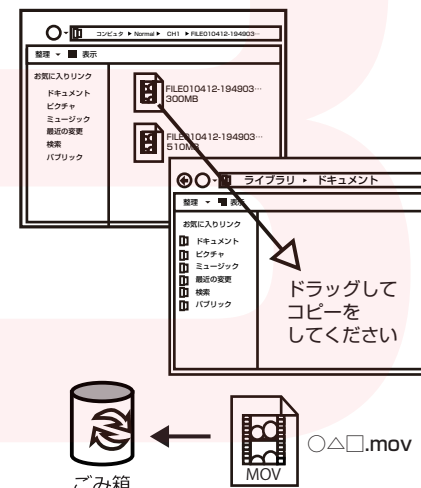
- CH1 …前方カメラ
- CH2 …車内カメラ
- CH3 …後方カメラ

### 16. 撮影したデータのコピー

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ (この例ではドキュメントフォルダ) ドラッグしてコピーをしてください。

### 17. 撮影したデータの削除

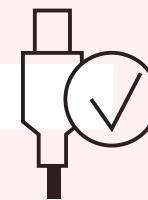
データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。ロックされたデータを個別に消去することが可能です。



ごみ箱まで移動し、削除したいファイルをマウスで左クリックしたままマウスを離します

### 18. microSDをパソコンから取り外す

カードをパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている (画面右下の時間表示の左側に表示されます) 「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Mass storage Device」の取り出しの文字をクリックしてください。しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。



ファイルの書き込み中等にカードをいきなりパソコンから取り外すと、カードの破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。